

庁議の概要

開催日 平成26年5月26日（月）

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○四国産業競争力強化戦略について

（商工労働部）

四国産業競争力強化戦略の推進について、4県の連携プロジェクトで商工労働部が事務局となるものとして、健康食品等の機能性表示と四国産品6次産業化推進プロジェクトをやるようになっている。このプロジェクトは検討会方式でやることとしており、第1回目を29日木曜日に県内の大学の関係者、学識関係者、4県の担当部署に集まっていただき開催する。今年は3~4回開きたいと思っている。国において機能性の表示に関する動きが今進んでいるので、その情報の収集と4県の考え方の整理、これに関する企業支援について、今後どんなことをやっていくのかといったことを検討会の中で議論していきたいと思っている。

（知事）

四国産業競争力強化戦略に基づく具体的行動の第一歩になるわけか。

（商工労働部）

そうなる。まず意識合わせも含めて、情報共有までやっていきたいと思っている。

○高知家の魚 応援の店について

（水産振興部）

水産物の販売力の強化に関して、「高知家の魚 応援の店」について、先週末で50店を超し、登録店舗が51店舗になった。それに対応する県内の事業者も45事業者に登録いただいている。まだ取引とかいった状況にはなっていないが、既にメルマガも定期的に発信している。一部の県内の事業者は数店舗にファックスで入荷情報を送ってというような取り組みも始めている。県内の事業者が商売にどう取り組んでいくかということが成功のポイントだと思うので、そういった事例等もうまく紹介し、刺激し合いながら、しっかりした対応ができるような仕組みづくりを行っていきたいと考えている。

登録店の方は、これから委託している分の掘り起こしが進んでいくと思うが、なお、県でも、職員が極力可能性のある店舗を回って、やっていきたいと考えている。高知からではどうしても限界があるので、これまでも協力いただいているが、地産外商公社、東

京事務所、大阪事務所、名古屋事務所の協力をよろしくお願ひしたい。

(知事)

51 店舗は地域別でいくとどうか。

(水産振興部)

やはり関西が多い。関西、関東でいうと 2 対 1 ぐらいの比率である。